

定例記者会見（令和5年12月25日（月）12：00）会見場所：市政記者クラブ

1. 下関市自転車の安全で適正な利用促進に関する条例の制定について

（都市整備部交通対策課）

本日の定例記者会見は、都市整備部、総務部・上下水道局からの2件です。

1件目は下関市自転車の安全で適正な利用促進に関する条例の制定についてです。

令和5年度より自転車利用時のヘルメット着用が努力義務化されるなど、自転車の安全利用・事故防止の機運が全国的に高まっている中、本市においても、自転車に関する事故を防止するとともに、自転車に楽しみながら乗っていただけるよう、「下関市自転車の安全で適正な利用促進に関する条例」を制定いたしました。

本条例に基づき、本市では、市民や事業者の皆様、関係機関等とも協力しながら、市民がレジャーやスポーツとして、また日常の乗り物としても、楽しく快適に自転車に乗っていただけるよう、「自転車にやさしいまちづくり」を推進してまいります。

なお、本条例については、年明けの1月1日より施行する予定でございます。

この件については以上です。

2. 木屋川ダムの状況及び下関市の渇水対策について

(総務部・上下水道局)

続きまして、木屋川ダムの状況及び本市の渇水対策についてお知らせします。

本年8月からの少雨の影響を受けて、本市の水がめである木屋川ダムの貯水量は、平年の量を大きく下回っています。今月中旬からの降雨により、貯水量の回復をみたところですが、依然として予断を許さない状況であり、今後の気象情報を注視していく必要があります。

水不足が市民生活に及ぼす影響は重大であり、本市といたしましても、市民生活の安定に資するため、総合的かつ一元的な体制を整備することとし、本日12月25日付けで私を本部長とし、副市長及び各部局長から成る下関市渇水対策本部を立ち上げました。

午前中に第1回目となる本部会議を開催いたしまして、木屋川ダムの現況とあわせ、状況が深刻化した場合に備えて、各部局として取り組むべき対策の確認を行ったところです。

更なるまとまった恵みの雨に期待したいところですが、これからの冬時期は降水量が少ない時期にあたります。貯水量等の状況に応じて、市としての万全の対策を講じてまいります。市民の皆様にも、あらためて水を大切に使う意識、節水意識を高く持っていただけるよう、ご協力をお願いしたいと思います。

本日の記者会見は以上です。